

スピリチュアル相談

by 魔女ともえ

Q

私とA子さんとの共通の友人の大金持ちの方が、ビジネスが危機的状況になり、大邸宅を売りに出しています。そのことで、A子さんが「人の不幸は蜜の味」的になっていて、聞いているととても不快です。どうして「人の不幸は蜜の味」になっちゃう人が居るのでしょうか。

A

「人の不幸は蜜の味」は心理学的にはSchadenfreude(シャデンフロイデ)(ドイツ語)と言いますが、人間が持つ愛情ホルモンのオキシトシンが関係しているとの説があります。オキシトシンとは、「迅速な出産」という意味のギリシャ語に由来した名前前で、1906年にイギリスの脳科学者ヘンリー・デールという方が発見した脳内ホルモンだそうです。最近では「幸せホルモン」として広く知られている様ですね。

人は社会と関わり絆を持つことで脳の側坐核という部分に、報酬系つまり快楽を齎す物質が増えるという研究報告もされており、オキシトシンがその報酬系の物質を増やすそうですが、一方、側坐核に於ける報酬としての快楽の中には、人の不幸に喜びを感じてしまう、という本能的なものが含まれており、それは太古の時代、激しい生存競争を生き抜く為には他者の失敗に乗じる必要もあった為であり、その名残で、人は他者との絆を求める反面、他者の不幸に対して喜びを感じる脳をも持ち併せながら進化せざるを得なかった、という悲しい現実があるのです。

ですが、本能に任せ「人の不幸は蜜の味」となることは運気を下げますので、出来る限りは避けたいものですね。

あなたに愛と光が降り注ぎますように。

注意：魔女ともえが述べる内容は、チャネリングによるひとつのサジェスチョンです。

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリOTT内スターボックス(要予約):1時間 \$70

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$22/1件(Paypal)

魔女ともえのwebページはこちら→ www.majotomoe.com

